



実習生寮屋上からの中秋の名月。

あじけん通信

2014 SEPTEMBER
VOL.81

株式会社きぼう国際外語学院
企画・編集 澁谷 健司

9月に入り、日中でも過ごし易い日が多くなり、朝夕には多少肌寒さを感じる季節になってきました。9月と言えば、十五夜・中秋の名月。授業で、「月の模様」を話題に会話練習をしたところ、中国では美人がうさぎを飼っている姿、ベトナムでは美人の姿、フィリピンではウサギの姿、ミャンマーでは、ウサギとおじいさんの姿、インドネシアではおじいさんの姿、に例えられるとのこと。日本同様、多くの国で「ウサギ」が共通点として出てきたのには少し驚きました。異文化交流と言うと、文化・習慣の違いが強調されがち傾向にありますが、アジアの国々には、文化的な共通点も多いことを再確認させられました。今月のアジ研は、5ヶ国からの実習生が、共に暮らし、日本語を学び合っています。多種多様な文化が混在するアジ研で、実習生の皆さんが、仲良く共同生活を送れるのも、この文化の共通性が関係しているのかもしれませんが、因みに西洋ではカニに例えるのが一般的なようです。

あじけんスコープ Vol.25 ～あじけん講師ファイル～

今回のあじけんスコープでは、今年に入り新たに当校の日本語講師に加わった力強い新メンバーを皆様に紹介させて頂きたいと思います。

初めまして。日吉達也（ひよし たつや）と申します。
縁ありまして、今年度より授業を担当させていただいております。
長年留学生を対象とする日本語学校で指導を行ってまいりましたが、実習生への授業は日本語教師人生初ということもあり、毎回額に汗し、手に汗握り、ときには背中に冷や汗を流しつつ指導に当たっております。

日本語学習の枠に留まらず、日本の生活スタイル・習慣・日本人の考え方、社会人としての節度ある行動など実習生が学ぶべきものは、枚挙に暇がありません。1ヶ月弱という短期間でこれらを完全習得することは容易ではありませんが、会うたびに成長を見せてくれる実習生の皆さんの意欲の高さは目を見張るものがあります。自ずと指導にも熱が入り、非常にやりがいを感じる職場環境です。私が実習生と関われる時間はほんのわずかではありますが、実習生の皆さんが同様に目を輝かせて語ってくれる「大きな夢」の実現の一助となれば幸いです。どうぞよろしくお願ひします。



今月の実習生

今月の実習生は、日本語講習最終日のお昼休みに、お世話になった先生方にと、タイの家庭料理 Tom Yum Kai (トム・ヤム・カイ) を作って、教務室に差し入れにきてくれたタイ人実習生の左から LAKHOOMLEK PRAMNIKA (デュー) さんと、WANGDOO SAKAWRAT (アン) さんを紹介いたします。

・わたしは りょうりは できません。でも、おさをあらうこと、がんばりました。(デュー)

・わたしは りょうりが とくいです。このりょうりは ははがおしえてくれました。ゆうめいなタイりょうりです。だいすきなせんせいたちに、たべてほしいから、がんばって つくりました。(アン)

鶏肉と野菜たっぷりの少し酸味の利いたとても美味しいスープでした。デューさん・アンさん、どうもご馳走様でした。技能実習が始まってからも頑張ってください。



あじけん流日本語授業

今月も先月に引き続き、授業に用いるレアリア（実物教材）をひと工夫することで、一般的な日本語の授業を、技能実習生の日本語学習に特化した実践的なコミュニケーション活動に変えている実践例をご紹介します。

この授業の主な活動目標は、位置詞（前後・上下・左右などの位置を示す言葉）の意味用法の理解です。位置詞の導入と例えば、箱とボールの絵が描かれたイラストを示しながら、「箱の右にボールがあります」「箱の中にボールがあります」と説明させたり、実際に箱とボールを用意して、位置関係を示しながら説明させたりします(写真1)。また、学習者を利用して、「～さんの前に～さんがいます」「～さんの後ろはだれですか？」等の問答を通して、意味用法の定着を図っていくのが一般的です。この活動をあじけん流にアレンジすると、箱はダンボールに、ボールはヘルメットや軍手といったレアリアに変わります(写真2)。このように、実習生の皆さんが技能実習で頻繁に使われると思われる物品を用いることで、少しでも実践的に日本語を学べるように配慮しています。また、定着練習では、位置詞を用いて出された指示を聞いて、動作で応じる練習(写真3・4)を取り入れ、より現実的なコンテキストの中で、位置詞の意味用法の理解・定着・習得を目指しています。

写真:1



はこのみぎ・・・

写真:2

ダンボールの
なか・・・

写真:3

クンさん、そこにあるダン
ボールとだいしゃ、テーブ
ルのまえにもってきて！

写真:4

ここでだいじょうぶ
ですか？

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバー
もご覧になれます